

# 「ウシ繁殖超音波画像診断セミナー九州沖縄ブロック研修会」 を開催しました

令和3年12月15日

独立行政法人 家畜改良センター

宮崎牧場、熊本牧場

令和3年12月7～8日に独立行政法人家畜改良センター宮崎牧場において、「ウシ繁殖超音波画像診断セミナー九州沖縄ブロック研修会」を宮崎牧場と熊本牧場が共催で開催しました。

講師に宮崎大学大学院 医学獣医学総合研究科 産業動物臨床繁殖学研究室の大澤健司教授をお招きし、1日目に講義、2日目に実習を行いました。講義では、超音波画像技術の基本手技、牛繁殖管理における活用法について写真等を用いて分かりやすく説明していただきました。実技では、宮崎牧場で繋養しているフレッシュチェック牛、発情牛、妊娠牛を実習牛として用いて、各繁殖ステージにおける卵巣や子宮の状態を超音波画像にて観察しました。

研修終了後の受講者アンケートでは、「基礎的な内容から学べて参考になった」、「様々なステージの牛を複数のエコーを使って見る事ができたので、大変参考になった」、「早速、明日から実践したい」等の声が寄せられ、高い評価をいただきました。

本研修会を通じて、牛繁殖分野の超音波画像技術について基礎から応用まで学ぶことで、実際の繁殖現場で超音波画像を活用いただき、地域における牛繁殖管理技術の精度向上により生産性をより一層向上させ、畜産経営の安定に貢献できるよう期待しています。

携帯型超音波画像診断装置は、後援いただいた本多電子株式会社、富士平工業株式会社及び株式会社メディカル・タスクフォースから貸与いただきました。



1日目：講義



2日目：実技